



わたうち



令和2年2月12日発行 No.18

立春が過ぎ、暦の上では春ですが、先日校庭で久しぶりに霜柱を目にし、子ども達と歓声をあげました。まだまだ寒さの厳しい日もあります。

3学期もまもなく折り返し地点です。今後は、一年のまとめに向けて各教科や行事も集大成となります。保護者の皆さまにも、授業参観等学校にお越しいただく機会があります。お子さんの成長をぜひご覧にいらしてください。

おかげさまで、今のところ、綿打小はインフルエンザの広がりもありません。学校医の大館先生より「こまめな手洗いうがいがまず大事」とお話がありました。一人一人が心がけ、元気な毎日を過ごしましょう。

命の大切さについて考えました

1月28日(水)に第2回PTA人権講演会が行われました。今回は、6年生と希望した保護者にむけて、朗読ボランティア「クローバー」の大館のり子さんと佐々木ヒロ子さんが、命の大切さや生きることについての詩や物語を朗読してくださいました。

内容は、相田みつをさんの「いのちのバトン」の詩、「葉っぱのフレディ」「十二の贈り物」の三篇です。お二人のしっとりとした語り口から紡がれる優しい言葉が、子ども達の心の中にすーっと入っていたことが、感想からも分かります。穏やかな温かいひとときをありがとうございました。

6年生の感想をいくつか紹介します。



大館さん(左)と佐々木さんは、もう15年以上にわたり毎年素敵な朗読を届けてくださっています

「いのちのバトン」は、たくさんのご先祖様の命があつて今がある、そしてそれは未来につながっているという内容でした。二十代前の先祖は何と百万人以上にもなると聞き、この命の大切さを感じました。(6年女子)

二番目に、「葉っぱのフレディ」という話を朗読してくれました。この話で一番心に残ったのが、「初めてのことはみんなこわいんだよ。」という言葉です。…ぼくは、親からもらった命を大切に、初めてのこともがんばっていきたいです。(6年男子)

「12の贈り物」を聞いて思ったことは2つあります。1つは、中学生になるのに自信がついたことです。特に、はずかしがらうにがんばるという言葉に、中学校生活を頑張るぞという気持ちになりました。…今日の授業で努力と自信をもつ大切さを知りました。なので中学生になる前にできる努力をしたいです。(6年男子)

この読み聞かせには、たくさんのおいがあると思つた。クローバーのお二人の話から、「人はみんなちがうこと。」と「自分自身とみんなの命を大切に。」という思いを感じ取つた。この思いを大切にしていきたいと思う。(6年女子)

不審者対応避難訓練



1月29日(木)に不審者対応の避難訓練がありました。当日雨だったため、当初の校庭への避難ではなく、体育館に移動して、昨年の不審者訓練の様子を撮影したビデオを視聴し、警察の方のお話を伺いました。

万が一の時に、教職員も児童もあわてずに安全第一で避難できるよう、注意点や心がけを確認することができました。また、校舎内に限らず、登下校などでも不審者に遭遇した時の逃げ方についてもお話がありました。

あってはならないことですが、繰り返し意識することで、いざという時に、冷静な対応ができるようにしたいです。



避難の際の「おはしも」・不審者対応の「いかのおすし」。どちらも、覚えておきたい合言葉です。

タバコを知ろう。吸う人も吸わない人も。

2月6日(木)に、第2回学校保健委員会が開催されました。これは、学校保健安全が適正・有効に進められていることを確認し成果や課題を共有するもので、学校医、教職員、PTA役員から構成されています。今回は、学校歯科医の山田幸生先生より、「たばこの害」についての講話をいただきました。たばこに含まれるニコチンや副流煙がいかに害があるかをマウスなどによる実験映像とともにお話いただきました。

参加されたPTA本部、厚生部の方からも「たばこの有害性を改めて知った。とてもこわいと思った。子ども達にも聞かせたい。」といった感想が寄せられました。6年生の保健体育では「喫煙、飲酒、薬物乱用の害」について学びますが、その一環として2月20日(木)に6年生を対象に、山田先生に授業をしていただくことになっています。

また、その他の質疑応答で、マスクの効用について、学校医の大館先生から、「マスクの効用の一番は、『他の人にせきや鼻水などが飛沫するのを防ぐ』ことです。予防のためには、こまめな手洗い・うがいにより、ウイルスを体の中に入れないことが一番です。」とお話をいただきました。大変有意義な講話とお話でした。

タバコによる死亡率は、事故や他の病気に比べても、とても高いです。煙にも有毒物質が含まれており、副流煙も人体には非常に悪影響を及ぼします。それは、肺だけでなく、歯ぐきにも表れるし、突然死の誘因にもなります。

(山田幸生 学校歯科医)



校舎の中も外も心もぴっかぴか!

6年生が、家庭科の授業や総合的な学習の一環として、校舎内外をきれいにしてくれています。各クラスで、お世話になった所、きれいにしたい場所を話し合い、それぞれのクラスで取り組んでくれています。先日の全校集会でそのことを少し紹介しましたところ、日記にこんな文を書いた子がいました。



今、6年生がいろいろな場所をきれいにしていると聞いて思ったことがあります。それはあと少しの時間なのに、私たちのためにすみずみまできれいにしていることです。もう31日しか6年生に会えないなんてさみしいです。なので、この時間を大切にして、6年生を送る会で発表をしっかりとやりたいです。(3年女子)

また、下校する時に、玄関掃除をしていた6年生に向かって、「ありがとうございます。」と、挨拶する2年生の姿を見かけました。すると、6年生も「どういたしまして。」と答え、その姿がとても微笑ましかったです。

バランスよくもりもり食べよう!

給食時間、どの学級も手際よく準備し、1年生もスムーズに配膳できています。ただ、以前から綿打小は野菜とご飯の残量が多いことが気になっていました。そんな中、完食のクラスもあり、中でも6年3組は、毎日大食缶がきれいです。そこで、先日のお昼の放送で、給食委員会担当の石倉先生が、残さない秘訣をインタビューしました。



【6年3組の給食風景】

抵抗力を付け、強い体をつくるためにも、バランスよくもりもり食べましょう!

石倉:今日は6年3組の小暮君、真家君に給食完食のコツを聞いてみましょう!2人は給食委員会の委員長と副委員長です!驚異的な完食率のコツは何かありますか。

小暮:給食は盛り切りをしています。全て配ってしまい、食べきれない分はそれぞれが食缶に戻します。自分で食べきれない量の給食を自分で作ります。足りない人はおかわりをします。

石倉:なるほどー。それでも残るときってありますよね?そんなときは?

真家:担任の塚越先生が食べられる人を探して配ってくれ、男女とも食べてくれる人がたくさんいます。残さない気持ちをみんながもっているってことだと思います。

石倉:それは、大切ですね。他にも何かコツはありますか?

小暮:ぼくは時間が大切だと思います。6年3組は、準備10分そして片付けも10分でこなします。そうすると、食べる時間もしっかりとれますよ!

石倉:色々な工夫がされていてすごいですね!では最後にみんなにメッセージを!

真家:みんなで協力して準備や片付けの時間を短縮しましょう!そして食べ物を食べられることに感謝して残さず食べましょう!

小暮:この前担任の塚越先生が、魚を残そうとしている子に、「残そうとしているその魚は、死ぬほど生きたかった魚なんだぞ!」って言っていました!

石倉:名言です!さすが塚越先生!!小暮さん、真家さんありがとうございました!

こすだのつばやき・・・略して「こ・つ・ぶ」



Vol.17

左は、相田みつをさんの詩で、私の大好きな言葉です。

先日、東北大学教授で脳医学者の瀧靖之先生の講演を聞きました。テーマは「子ども達の健やかな脳発達のために」です。その中で興味深かったのが、『熱中体験＝夢中になれることが脳の発達に好影響。「わくわくする」好奇心を育てれば、自分の力で学べる「ぐんぐん伸びる子」に育つ。』というお話でした。

『夢中になる→夢をもつ』と少し話を広げて、朝会で子ども達に話をしました。ちょうど、6年生がPTA新聞の記事や卒業アルバムで「将来の夢」について書いていると聞き、ちょっと調べてみると、6年生の卒業文集で書いた夢を実現させている人の文章が目に残りました、イチロー、本田圭佑、北島康介・・・。名だたる人が夢を語り実現させています。そこに共通しているのは、大きな夢(目標)をもち、それを公言(文集に書く)して、夢に向かって努力しているのです。これは素晴らしいことだなあと感じました。

夢中になれる何かを見つけた子は、夢中で頑張れます。大事なものは、夢中になって懸命に取り組むことだと思います。その対象が変わったっていいのです。

瀧先生の話で、そのほかに脳発達に良い影響として、『自然の豊かな環境・規則正しい生活・笑顔・周囲の協力』などがあげられました。これって綿打そのものだと聞いていました。子ども達をめぐり環境が、いかに恵まれているか、改めて実感しました。

綿打小へどうぞいらしてください!

ご案内

* 其之壹 「授業参観・懇談会」

2月14日(金) 4・5年
2月21日(金) 1・2・3・6年
そよかぜ学級

いずれも、

5校時 13:55～14:40 授業参観

6校時 14:45～15:30 懇談会

PTA専門部・学級委員選出

※お子さんは、図書室等で待たせることが可能です。ただし、プラッツ・学童に行っている場合は、そちらでお願いします。

* 其之貳 「本物の古典に親しむ会」

3月5日(木) 14:00～15:30 体育館

金原亭馬生一門の若手落語家 金原亭馬久さん、金原亭馬太郎さん、太神楽の翁家和助さんをお迎えし、本物の古典芸能を披露していただきます。

入場無料ですので、保護者の皆さま、地域の皆さまもぜひお楽しみください。

* 其之参 「家族愛」のお話

2月19日(水) 多目的室にて

5校時 13:55～14:40 5年生

6校時 14:45～15:30 6年生

過日、校長が授業した道徳「希」のご両親(生品在住)を講師としてお招きし、お話を伺います。子ども達にはもちろん、保護者の皆さまに聞いていただきたい内容です。ご都合がございましたら、ぜひ、足をお運びください。



